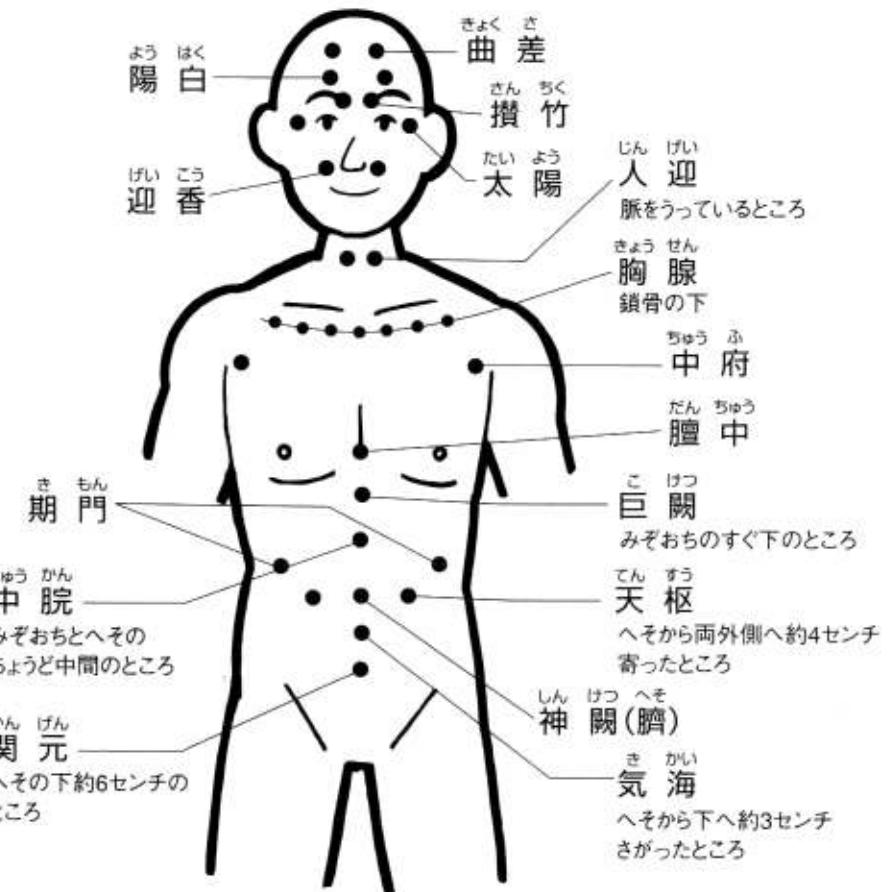
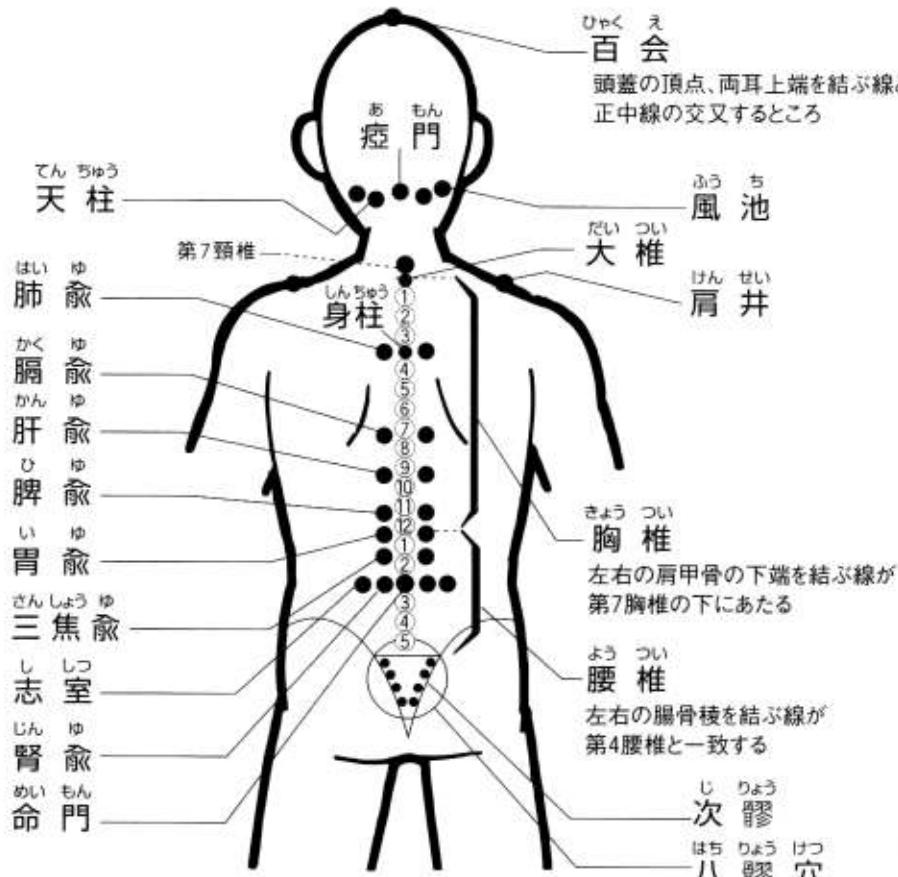


びわの葉温圧の基本つぼ

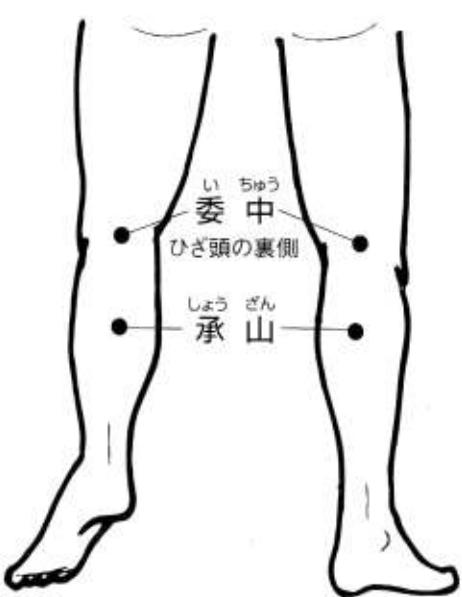
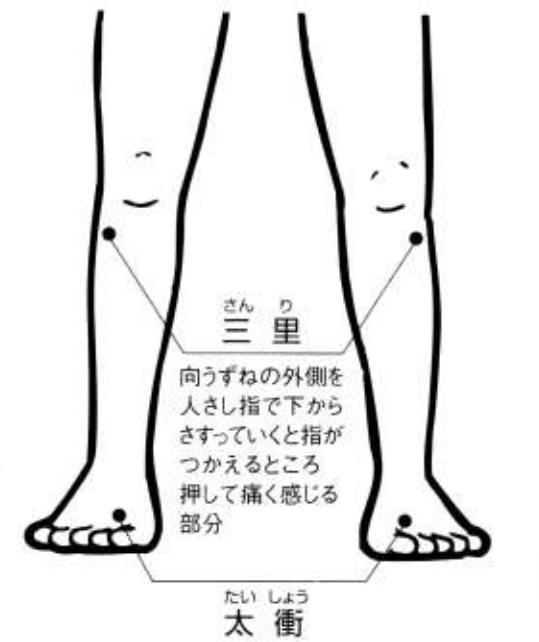
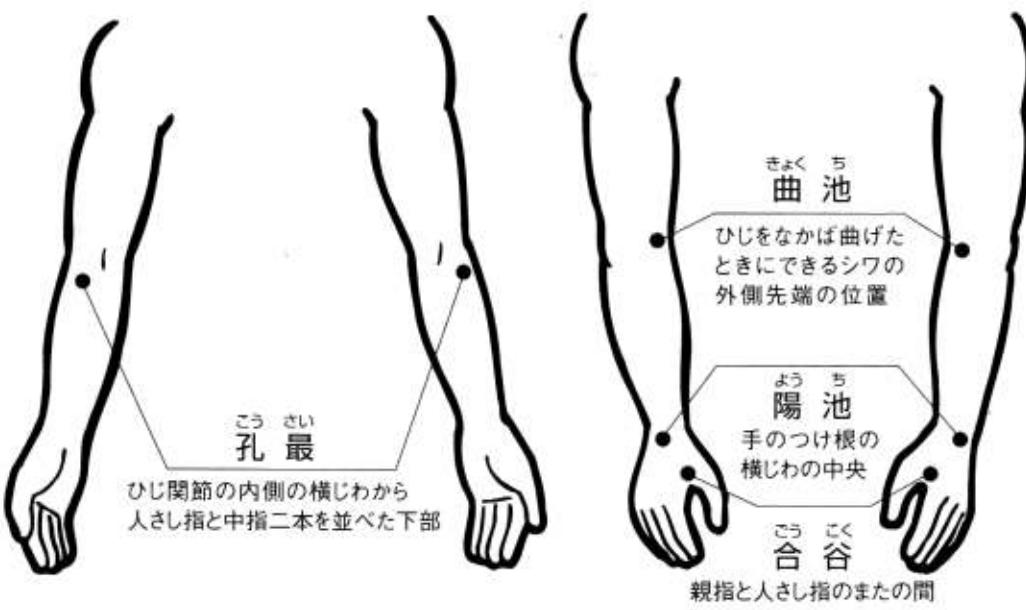
(びわの葉温圧は古来から伝わる家庭療法です。)

〔首、わきの下、そけい部は三大脈どころといい、即時に血液の流れをよくします。〕



＜ご注意＞

- 常日頃から健康診断を受けておかれることをお勧めします。この療法は家庭療法ですからご自分の体質、症状によってご自分の責任で行ってください。
- また、症状によっては医師の診断を受けるようにしてください。
- 初めてびわの葉温圧療法をなさる方は、最初は15分～20分位で切り上げ、体調や症状の変化を見て、その後の行なう時間、回数を加減してください。また、小児は控えめにしてください。
- 高熱の続く時は避けしてください。
- 妊娠中の腰痛・腹部は避けしてください。
- 入浴や食事の前後30分位は控えてください。
- 飲酒のはなはだしい時は控えてください。
- 同じところを何回もする必要のある場合は他部を何ヵ所かやってから再び戻るようにしてください。
- 熱を感じるのが比較的鈍いところは熱く感じられるまでやらないで適当に他へ移ってください。
- 火の後始末に充分気をつけてください。



親指と第二指の間を足首にかけてさすり、指のつかえるところ